令和3年度 中小水力発電の導入・運転人材育成支援のための研修会 カリキュラム (専門コース)

ース	事業段階	Day	時刻	プログラム No.	講義項目	主たる講義の内容	研修の方法	テキストの該当頁
1	事業立案段階		10:00~10:30	1	水力発電概論、事業立案概論	・一般コースの事業立案段階の振り返り	一般コースのF/S調査までの部分を概説する。テキストの1章、2章を利用する。	1章全般 2章全般
			10:30~11:30	2	関連法令、各種手続き			
			11:30~12:00	3	ステークホルダー、環境への配慮			
			12:00~13:00		休憩			
	事業建設段階	2日目	13:00~13:30	4	詳細設計の概要	- 詳細設計における留意点 ・ 測量(詳細設計レベル) ・ 地形地質(詳細設計レベル)	一般コースの測量、地質調査の内容を深掘りする。テキストを利用して、実績の調査結果の事例など詳細な内容を追加する。	測量・地質:5-1~5-38 土木設計:5-98~5-126
			13:30~14:00	5	測量			
			14:00~15:30	6	地質調査			
			15:30~16:00	7	休憩			
			16:00~17:00	8	詳細設計概要 (土木・機械・建築) その1	・土木詳細設計 ・建築詳細設計	一般コースの土木、機械、建築のの内容を深掘りする。 テキストを利用して、実績の設計内容について講義を行	
			10:00~11:00	9	詳細設計概要 (土木・機械・建築) その2	・機械詳細設計	う。	
			11:00~12:00	10	詳細設計概要 (水車発電機) その1	· 水車詳細設計 · 発電機詳細設計 · 制御盤	一般コースのの水車発電機の内容を深掘りする。テキストを利用して、実際の設計内容について講義を行う。	
			12:00~13:00		休憩			
門ース			13:00~14:00	11	詳細設計概要 (水車発電機) その2	・水車詳細設計 ・発電機詳細設計 ・制御盤	一般コースのの水車発電機の内容を深掘りする。テキストを利用して、実際の設計内容について講義を行う。	
			14:00~15:30	12	設計演習 (土木・機械・建築)	・実際の詳細設計 ・各種構造物寸法の決定方法 ・損失水頭の計算	実際の設計事例を基に、演習形式で設計から計算まで一 通りを経験する	
		•			(休憩)			
			15:30~17:00	13	設計演習 (水車発電機)	・実際の詳細設計 ・各種構造物寸法の決定方法 ・損失水頭の計算	実際の設計事例を基に、演習形式で設計から計算まで一 通りを経験する	
	発電所 運用段階		10:00~12:00	14	建設工事 発電所の維持管理	・建設工事の発注方式 ・発電所の運用と維持管理	実際の発電事業者の技術者を講師として招聘し、実際の 建設工事や維持管理について講義を行う。	6章全般 7章全般
	現地演習	3日目	12:00~13:00		休憩			
			13:00~16:00	15	現地踏査演習(移動含む)	・地形、地質踏査の方法 ・水路ルート設計における留意点 ・環境調査の方法	実際の現地にて、調査(地形・地質、土木設計、環境面)における留意点や注意すべき事項を説明する。	測量・地質:5-1~5-38 土木設計:5-127~5-146 F/S:3-62~3-10 環境:2-84~2-126
			16:00~17:00	16	現地踏査とりまとめ演習	・現地踏査結果のとりまとめ方法	→調査結果のとりまとめ方法について説明する。 	
		4日目	10:00~12:00	17	水力発電所の見学(移動含む)	・既設発電所設備の概要紹介	実際の発電事業者の技術者を講師として招聘し、実際の 設備の機能、実際の運用操作や維持管理の紹介を中心と	
			12:00~13:00		休憩			
			13:00~16:00	18	水力発電所の見学(移動含む)	・既設発電設備の見学	して、現地にて説明を受ける。	
			16:00~17:00	19	研修全体の振り返り 質疑応答			
					解散			